

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 1/9)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成26年1月8日 7時20分		平成26年1月8日 5時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0.87	0.01	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2.4	0.03	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.77Bq/L、Cs-134が約0.72Bq/L、Cs-137が約0.62Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 1/6 >

(データ集約 : 1/9)

採取場所 (地点番号)	仙台湾中央 (T-MG5) 上層		大洗海岸沖合3km (T-C) 上層				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年9月6日		平成25年9月11日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.0025	0.00	ND	-	/	/	90
Sr-90 (約29年)	ND	-	ND	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 仙台湾中央(T-MG5)上層のCs-134, Cs-137については、12月13日公表。
 大洗海岸沖合3km(T-C)上層のCs-134, Cs-137については、9月19日公表。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
 Cs-134が約0.91Bq/L, Cs-137が約1.1Bq/L, Sr-90が約0.009Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

海水核種分析結果 < 2/6 >

(データ集約: 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年9月23日		平成25年9月23日		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.11	-	0.14	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については9月24日, H-3については9月27日, 全 については10月24日公表。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.2Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.4Bq/L, H-3が約1.8Bq/L, 全 が約0.13Bq/L, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 3/6 >

(データ集約: 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年10月14日		平成25年10月14日		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	1.5	0.02	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	2.4	0.00	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.83	0.03	0.069	0.00	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、10月15日公表。H-3については、10月18日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.1Bq/L, Cs-134が約1.0Bq/L, Cs-137が約1.1Bq/L, H-3が約1.8Bq/L, 全 が約0.13Bq/L, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

海水核種分析結果 < 4/6 >

(データ集約: 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成25年10月18日		平成25年10月18日		平成25年10月18日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0021	0.00	0.10	0.00	0.13	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.0051	0.00	0.22	0.00	0.30	0.00	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	0.44	0.00	60,000
全	-	-	-	-	-	-	-
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

福島第一敷地沖合15km(T-5)上層のCs-134, Cs-137については、11月29日公表。

請戸川沖合3km(T-D1)上層, 福島第一敷地沖合3km(T-D5)上層のCs-134, Cs-137については、11月21日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

H-3が約0.34Bq/L, 全 が約18Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 5/6 >

(データ集約 : 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年10月18日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.069	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.15	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	/	/	/	/	60,000
全	-	-	/	/	/	/	-
全	ND	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	/	/	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、11月21日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

H-3が約0.34Bq/L, 全 が約18Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 6/6 >

(データ集約 : 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年10月15日		平成25年10月15日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.073	0.00	0.047	0.00	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.15	0.00	0.11	0.00	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	0.84	0.00	/	/	60,000
全	-	-	-	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

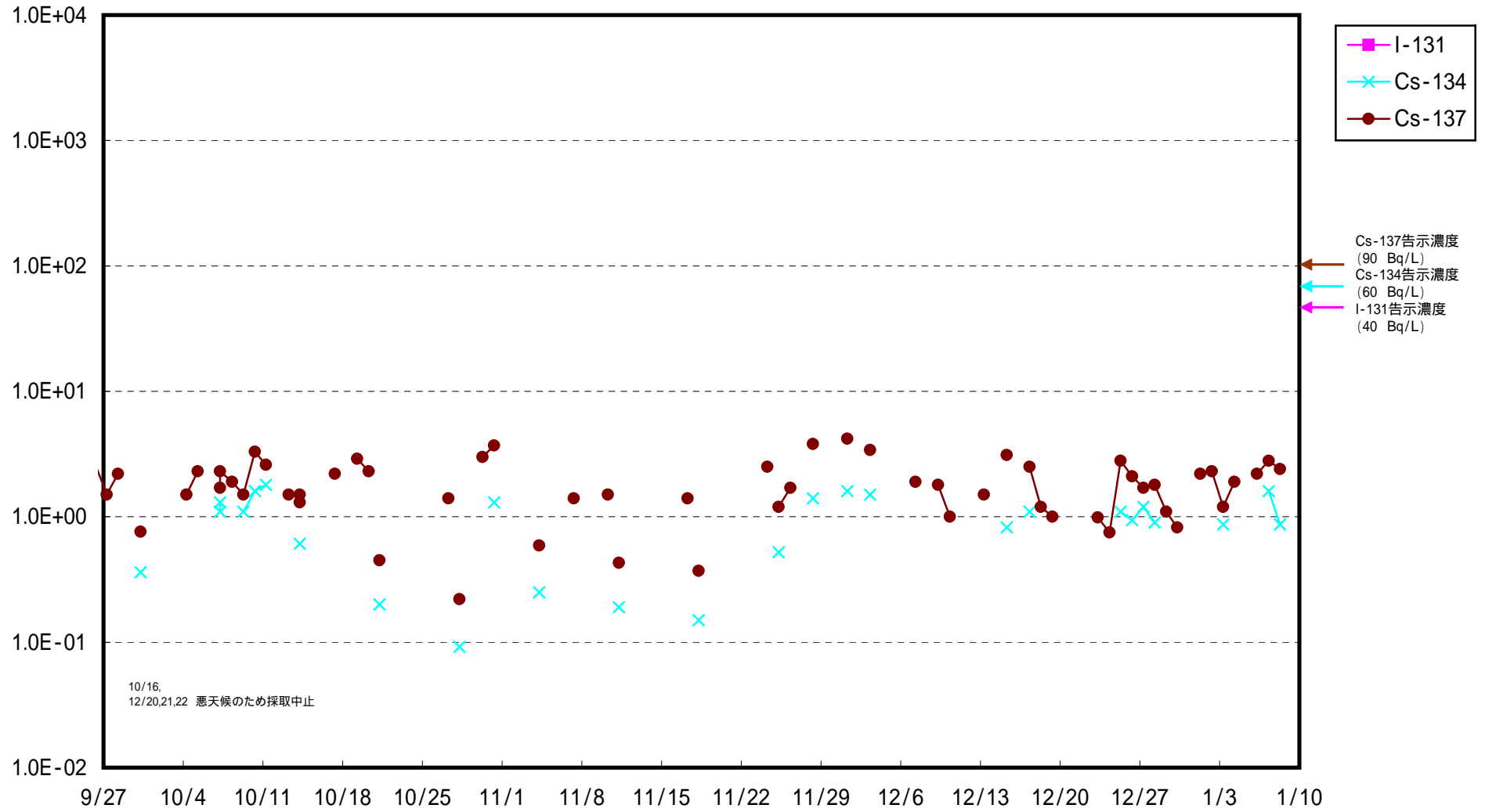
Cs-134, Cs-137については、11月22日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

H-3が約0.34Bq/L, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

